

令和7年度

プラスチックごみ散乱状況 推計モデル活用に係る研修会 & 第2回プラスチック対策プラットフォーム

～農業における
プラスチック対策について～

参加
無料

定員
100名

2 / 4 (水)
10:00～12:00

申込締切：2/2（月） 18時まで

申込方法：専用サイトにて申込受付

<https://dan-dan.com/kankoren-plasticpf/>

プラスチック対策プラットフォーム



関西広域連合プラスチック対策検討会では、『プラスチックごみ散乱状況推計モデル』を構築するとともに、その活用方法をまとめた『海洋プラスチックごみ発生源対策マニュアル』及び推計結果の可視化ツールを作成・公開しています。本研修会では、これらの活用方法についてのレクチャーに加え、全国のプラスチックごみの削減等に関する先駆的な取組を紹介し、参加の皆さまの組織におけるプラごみの削減にむけた取組の参考にしていただきます。

※お申込み後、開催日前日に事務局より配信用URLをメールにてご連絡します。
※ご記入いただいた個人情報は、本セミナーに関する運営・情報提供、セミナー等に関する情報提供についてのみ使用いたします。

10:00～10:55 第1部 | プラスチックごみ散乱状況推計モデル活用に係る研修会

基調講演

農業生産におけるプラスチック対策の動向

農林水産省 農産局
農業環境対策課 課長補佐 邑上 冬佳
技術普及課 係員 岡田 祐輝

情報提供

プラスチックごみ散乱状況 推計モデルの活用について

株式会社ダン計画研究所
研究主任 辻 雄介



11:00～12:00 第2部 | 第2回プラスチック対策プラットフォーム

意見交換まではプラスチック対策プラットフォーム構成メンバー以外も聴講いただけます

事例紹介①

農業生産における 生分解性マルチに関する基礎知識

全国農業協同組合連合会
耕種資材部園芸資材課
課長 渡辺 一正

事例紹介②

プラスチック被覆肥料殻の流出実態及び 農業現場を取り巻く現状

地方独立行政法人
大阪府立環境農林水産総合研究所（環農水研）
食と農の研究部 園芸グループ
主任研究員 荒川 竜太

意見交換 プラスチック対策プラットフォーム構成メンバー限定

